

2020年4月28日

日本クリティカルケア看護学会 学会員

新型コロナウイルス感染症対応に従事されている保健医療職・学会関係者、市民の皆様へ

日本クリティカルケア看護学会員、関連学会の医療従事者の皆様には於かれましては、日々、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のケアや治療に、第一線で最善を尽くしてご対応いただき、敬意と多大なる感謝を表します。また、COVID-19で自粛要請に伴い経済的・精神的に影響を受けておられる方や、感染により闘病しておられる方へお見舞い申し上げますと共に、お亡くなりになられた方に心よりご冥福をお祈りいたします。

COVID-19は猛威を振るい、留まることなく、4月16日には全国へ緊急事態宣言が発令されました。このCOVID-19拡大防止に向けて、懸命に取り組むべしと確固たる思いでおります。

本学会では、COVID-19対策特別プロジェクトを発足し、臨床実践班と政策提言班を設けました。臨床実践班からは、迅速に「COVID-19重症患者看護実践ガイド」を公表し、政策提言班からは、会員の皆様への現状調査をもとに精力的に分析し、クリティカルケア領域の医療・看護の持続力を維持するための対策を見出しました。国際交流委員会からは、「ICU経験のない看護師のための重症患者管理クイックガイド日本語版」を公表しました。いずれも実臨床で活用いただいています。

しかしながらCOVID-19との闘いは、長期化する状況が予想されており、今後も引き続き専門学会として戦略的な取り組みが求められているところです。

以上を踏まえて、本学会は「**クリティカルケア領域の医療・看護の質をまもる、医療者をまもる、社会をまもる**」ために、以下の活動を行います。

1. 本学会は、クリティカルケア領域の医療・看護の質をまもることを第一優先とし、COVID-19感染拡大予防と収束に向けて、状況に応じた活動を積極的に取り組みます。
2. クリティカルケア領域の医療・看護の質と医療者をまもるために、COVID-19に関する最新の知見に関して、ガイドライン等を Update しながら公表し、会員ならびに関連学会へ情報提供を迅速に行います。
3. クリティカルケア領域で勤務する学会員の安心と安全のために、現状調査とその分析から、必要時は対策を講じます。適宜、政策への提言を行うための活動をします。
4. 本学会は、関連学会や団体等と相互に協力・連携して、お互いに有効な資源を活用し、クリティカルケア領域の医療・看護の持続力を維持・向上できるよう、懸命に取り組みます。
5. 本学会は、社会をまもるために、COVID-19を取り巻く状況の経過について、適宜、報告し、この危機的状況が改善・安定するまで、有用な情報を発信します。

一般社団法人日本クリティカルケア看護学会
代表理事 中村美鈴